

第42回沖縄県「少年の主張大会」開催要項

1、趣 旨

次代を担う少年自らが、社会の形成者としての役割と責任を自覚し、目標を持って健やかに成長することは、県民全ての願いであります。

少年の主張大会は、人格を形成する上で重要な時期にある中学生が、日常生活を通じて日頃考えている事を広く社会に訴えることにより、同世代の少年が社会の一員としての自覚に目覚めることを期待すると同時に、少年の健全育成に対する一般の理解と協力を深める契機にしようとするものです。

2、主 催

公益社団法人沖縄県青少年育成県民会議

独立行政法人国立青少年教育振興機構

3、共 催

沖縄県、沖縄県教育委員会、南城市教育委員会

4、後 援

青少年（健全）育成市町村民会議・青少年健全育成協議会、沖縄県市長会、沖縄県町村会、沖縄県市町村教育委員会連合会、沖縄県中学校長会、沖縄県PTA連合会、沖縄県高等学校長協会、沖縄県高等学校PTA連合会、沖縄県青少年団体連絡協議会、沖縄県婦人連合会、沖縄県書店商業組合、沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK沖縄放送局、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄テレビ放送、ラジオ沖縄、FM沖縄、宮古新報社、宮古毎日新聞社、八重山日報、八重山毎日新聞（順不同）

5、応募方法

中学校において、応募希望生徒の意見文をとりまとめ、学校単位で（公社）沖縄県青少年育成県民会議事務局へ送付する。※学校において選考する必要はありません。

6、開催方法

県大会

ア 中学校へ、意見文を募集する。

イ 中学校から応募のあった意見文を、（公社）沖縄県青少年育成県民会議において厳正に審査し、各地区代表を選出し、県大会へ派遣する。

ウ 各地区代表者は次の通りとする。

国頭地区2名、中頭地区3名、那覇地区3名、
島尻地区2名、宮古地区1名、八重山地区1名

合計 12名

7、開催日時

県大会

ア 令和2年9月30日（水）午後2時～5時

イ 場所：南城市文化センターシュガーホール

8、発表内容

- A. 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提言等。
- B. 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達との関わりなど。
- C. テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、また大人や社会の様々な出来事に対する意見や提言など。

以上の3つのいずれかに該当し、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを、少年らしい自由にユニークな発想を、飾り気のない言葉でまとめたもの。

9. 発表時間 5分程度（400字詰原稿用紙4枚程度）

10. 審査 学識経験者5人で審査委員会を構成し、別に定める基準により審査する。

11. 表彰 (1) 地区代表者

- ① 1人～3人（6、ウを参照）
- ② 地区代表者全員に賞状と盾を贈る。

(2) 県大会

- ① 最優秀賞1人・優秀賞2人・優良賞9人を選考する。
- ② 県大会出場者全員に、賞状・楯・図書券を贈る。
- ③ 最優秀賞受賞者は、全国大会出場候補として、独立行政法人国立青少年教育振興機構に推薦する。
- ④ 最優秀受賞者及び引率者は、全国大会に選考されなくても国立青少年教育振興機構の負担で同大会に招待される。

(3) 沖縄県青少年育成大会での意見発表

最優秀者は、毎年11月に開催される「沖縄県青少年育成大会」において、中学生代表として意見発表を行う。

12. 経費 地区代表選考及び県大会に要する経費は、予算の範囲内で本会が負担する。

13. その他 この要項に定める事その他、必要事項は、(公社)沖縄県青少年育成県民会議が定める。